



夏の感染症（夏風邪）に注意！！

主な感染症	主な症状	潜伏期間	特徴・感染経路等
手足口病	口の中や手足などに、小さな水ぶくれを伴う発疹がでる	3～5日	咳やくしゃみなどによる飛沫感染や、経口・接触感染
咽頭結膜熱（プール熱）	発熱（39～40度）、喉の痛み、結膜炎（目の充血）など	5～7日	咳やくしゃみなどによる飛沫感染や、経口・接触感染 プールで感染することもあるため「プール熱」とも呼ばれる
ヘルパンギーナ	発熱（38～40度）、強い喉の痛み・食欲不振、全身のだるさ、頭痛など	2～4日	咳やくしゃみなどによる飛沫感染や、経口・接触感染

予防法

感染経路は、飛沫感染のほかウイルスの付着した手指や物品等を介した経口・接触感染が主になります。日常から以下の予防を徹底しましょう。

- 手洗い、うがいをしっかりしましょう！
- 他人とのタオルの共用は避けましょう！
- バランスの良い食事と十分な睡眠で免疫を高めましょう！



夜間にお子さんの体調が心配な時には
「福島県子ども救急電話相談」
（電話番号）#8000
毎日午後6時～翌朝8時

7月28日は世界肝炎デー 7月28日～8月3日は肝臓週間
肝炎ウイルス検査は受けましたか？

一生に一度は肝炎ウイルス検査を受けましょう。

B型・C型肝炎ウイルス保持者は全国に200万人以上いると言われています。もしも肝炎ウイルス検査で陽性になった場合は、速やかに専門医を受診しましょう。

詳しくはQRコードまたは「福島県 肝炎」で検索

